

なかつ市議会だより

令和4年
12月議会

カキ小屋「美人小屋」が営業を開始しました。



日本で初めて干潟で作られたカキ「ひがた美人」は、小ぶりで香りの高い身が特徴の中津の名産品です。漁協直営カキ小屋「美人小屋」は1月11日(水)から3月26日(日)までの営業予定です。「美人小屋」では、蒸しカキやカキ飯などの料理が楽しめるほか、新鮮な「ひがた美人」の直売も行われています。

「なかつ市議会だより」は、中津市ホームページにも掲載しています。

<http://www.city-nakatsu.jp>

なかつ市議会だより

検索



発行/大分県中津市議会

発行年月日/令和5(2023)年2月15日

12月議会 一般質問

- ◆令和4年12月議会において、市政全般に対する一般質問が行われました。その中から主な質問を紹介します。(質問順)
- ◆質問のタイトルの中で、色を変えた項目(ピンク色)についてのみ、質問と答弁の内容を掲載しています。
- ◆QRコードをスマートフォン等で読み込みいただくと、インターネット中継の議員ページにアクセスします。



すが かなこ
須賀 要子
(新生・市民クラブ)



- 脱炭素に向けたごみ処理場計画について
- 地元経済の立て直しについて

問 ごみ処理場建替え時期など施設整備の方向性は。
答 現在、基幹改良工事を行っております。令和16年度以降に必要な新たなごみ処理施設の整備について、今年度基本構想の策定を進めています。
問 「ゆずりますコーナー」を子育て拠点施設に。
答 子育て世代のニーズを把握して関係部署と協議を進めていきます。
問 事業再構築補助金は中小企業等には魅力的な補助金ですが、利用促進へ支援体制強化は。
答 商工会議所等と連携を図り、補助金申請等の助言や指導を必要に応じて行います。
問 中津市の*ウーマノミクスへの取り組みは。
答 女性の活躍を推進するため、女性が働きやすい環境整備に対する助成や、女性の雇用が見込まれる企業の誘致、女性が自ら起業・創業をするためのセミナーやネットワークづくりの支援などに取り組んでいるところです。また、積極的に女性の意見を伺う機会を設け、施策に反映させています。



みかみ ひでのり
三上 英範
(日本共産党)



- ごみ袋有料化は撤回を
- 児童生徒に未来を、若者に希望を、高齢者に安心を
- コメの価格保障・所得補償を
- 農家負担なしの災害復旧事業

問 R7年度までの減量目標は173g。R3年度だけで70g減らした。有料化しなくても目標達成可能では。
答 ごみの減量は一体的に取り組むことが必要です。R7年度の目標435gは終わりではなく、それ以降も減量に取り組んでいく必要があります。
問 学校給食費の無料化は全国、県下でも実施自治体が増えていきます。実施を検討すべきでは。
答 経済的理由により就学困難な児童生徒等の保護者に対しての必要な援助は行っています。
問 100億円を超える市の積立金の運用として、月5万円で100名程の奨学金の創設検討を。
答 大学生を対象とした奨学金は各種団体にあります。現段階で市として創設は考えていませんが、今後も状況を見極めていきたいと考えます。
問 高齢者の安心のために、国民年金でも利用できる高齢者施設の充実を図るべきでは。
答 次期介護保険計画において、地域のニーズや事業者の意向を踏まえ、議論、検討していきます。



みえの たまえ
三重野 玉江
(清流会)



- SHIBUYA QWS (渋谷キューズ) について
- 中津市公共不動産MAPIについて

問 「渋谷キューズ」入会後の活用実績と手ごたえについてお尋ねします。
答 入会以来、中津市東京事務所職員が週2回常駐しPRや他の会員とのネットワークづくりに取り組むとともに、様々な課題についてのワークショップに市職員が参加する等活動しています。今後も地域課題解決に対する外部の発想を取り入れる場として活用しながら、首都圏を中心とした多様な企業・大学等と交流、連携の機会を広げ、市の活性化につながるよう取り組みます。
問 公開されている公共不動産MAP物件について、企業誘致においてどのようなスタンスで取り組んでいるのか、また他部署との連携は。
答 市内の企業や東京・大阪にある本社、IT系など積極的に訪問し、公共物件も活用しながら誘致セールスを行っています。今後も、大分県や県東京事務所、大阪事務所とも連携し、チャンスを逃さない企業誘致に努めて参ります。



つねが しんたろう
恒賀 慎太郎
(創生なかつ)



- 通学路安全対策について
- 中津市民病院の苦情対応について

問 大貞公園の西側の県道臼木沖代線において、登下校の時間帯に横断歩道で子どもが待っていても車の停止率が非常に低い状態にあります。安心確保の為、ダイハツアリーナ入口交差点信号機の早期稼働が必要です。信号機稼働の見込みは。
答 信号機稼働に向けた交差点改良に必要な用地の取得が、今年度完了となりました。今後、交差点の改良工事に着手し、大分県公安委員会と信号機の本格稼働に向けて協議をしていく予定です。
問 中津市民病院は毎日多くの患者の方々を利用されています。利用者が多いことから、待ち時間や進行状況の連絡不足から不快な思いをされた話が一部聞かれます。苦情に対する対応は。
答 窓口や診療の苦情につきましては、主に総務課、医事課が各部署と連携しながら対応しています。また、苦情等を検証するCS(顧客満足)委員会で対応策を協議し、再発防止に努めています。

語句の説明

*ウーマノミクスとは、女性のパワーが牽引する経済の在り方、女性の活躍による経済の活性化のこと。



さがら たかのり
相良 卓紀
(清流会)



- 公共施設等の維持管理について
- 全国豊かな海づくり大会へ向けた中津市の取組みについて
- 渋谷キューズの期待について

問 山国町の「コロナ運動場」は愛称として条例で定めているが「やまくにスポーツパーク」に変更している、条例改正の必要は。陸上競技場のトラックの利用者はなく管理もされていないが、条例では利用料金が明記されている、今後の対応は。旧下毛地域の市営住宅や防災施設の管理、及びこうした公共施設の維持管理の予算措置の考えは。

答 条例の愛称の扱いについては関係者、関係団体と協議します。陸上トラックについては十分な管理ができていませんので速やかに雑草の除去、地均しを行い今後の活用については指定管理者と協議をします。住宅の管理については良好な環境を保つよう努めます。防災設備については毎年の整備点検を実施します。必要予算を措置しています。

問 令和6年に大分県で開催される第43回全国豊かな海づくり大会に向けた中津市の取組みは。

答 サテライト会場行事については、実行委員会の方針のもと積極的に参加していきたいと思えます。



ちぎら たかゆき
千木良 孝之
(新生・市民クラブ)



- 安心安全なまちづくり
- ・防犯カメラの設置状況と効果
- 高規格道路を活かした取組み
- 公園整備とスポーツニーズ

問 大分県の刑法犯認知件数は年々減少しているが子どもや女性に対し声掛け件数は毎年増えている。中津市の被害状況と防犯カメラの設置件数は。

答 令和3年度39件、令和4年10月末現在28件。防犯カメラは7地区39台です。

問 日ノ出町と宮島町の防犯カメラの実稼働台数は。

答 日ノ出町商店街は15台のうち実稼働は6台、宮島町は、12台のうち実稼働は10台です。

問 耐用年数を経過した防犯カメラの修理や交換などは、市で対応するべきと思いますが。

答 防犯カメラ設置後のすべての必要経費は設置団体の負担が原則です。現行制度と地域の防犯活動等の支援により、犯罪抑止効果を発揮させます。

問 公園内にスポーツの練習や遊び等が出来るバスケットゴールやスポーツウォールなど設置を。

答 公園利用者アンケートでも、様々なご意見を頂いており、今後も子どもから高齢者まで幅広い世代が安心して利用できる公園づくりに努めます。



よしむら なおひさ
吉村 尚久
(新生・市民クラブ)



- 新型コロナウイルスがもたらした課題と解消のために
- 廃線跡サイクリングロードの魅力化のために
- ヤングケアラーへの支援

問 コロナ禍の中で、高齢者の認知機能や体力に影響が出てきているが、今後どのようなフレイル(加齢により衰え心身が弱った状態)予防を進めるのか。

答 10月には運動をテーマに「介護予防の普及啓発講演会」を4か所で開催し、コロナ禍で休止している週一体操教室の再開や新たな教室の立ち上げの促進に努めています。

問 メイプル耶馬サイクリングロードを盛り上げるために旧耶馬溪鉄道車両購入の考えはないか。

答 現時点では難しいと考えますが、旧平田駅宿場や駅名看板の整備など、旧耶馬溪鉄道の歴史と魅力を後世に残していく事業を行って参ります。

問 ヤングケアラーを支える「支援マニュアル」の作成をしてはどうか。

答 学校をはじめ多機関の関係者が情報共有、連携して早期発見、把握し、子どもの意向に寄り添いながら必要な支援につなげられるよう取組みをさらに強化します。



あらかき ひろこ
荒木 ひろ子
(日本共産党)



- コロナ第8波の懸念と対策
- 物価急高騰への今後の追加支援
- 誰でも利用できる外出支援
- 中津市の*インボイスの取扱い
- 元市職員の補助金不正受給裁判

問 通院など安心して利用できる福祉タクシーは中津市の公共交通支援から外されています。利用者は一般市民です。支援の対象とするよう求めます。

答 この支援はコロナ及び燃料高騰の影響を受ける地域公共交通事業者に対し安定的な運行の確保を目的としており福祉タクシーは対象外となります。

問 令和5年度からデマンドタクシーのスタートを。

答 地域の状況に応じた最適な手段を検討し、令和5年度中に一部地域での試験運行を検討中です。

問 地域経済を支える小規模事業者はインボイス制度の導入を大変心配しています。市の対応は。

答 市としては、インボイス制度の登録事業者であるか否かを理由として競争入札等の参加資格を制限する予定はありません。

問 市が国・県に立て替えて払った963万円は返還されますか。

答 市に損害が出ないよう、全力で取り組んでおり、今後も同様のスタンスで臨みたいと思えます。

語句の説明

*インボイス制度とは、事業者が消費税の仕入税額控除を受けるための要件として、新たに導入される適格請求書を用いるようにする制度のこと。



ほんだ てつや
本田 哲也
(ゆうぎ)



- 水産業の振興について
- 「全国豊かな海づくり大会」について
- 中津版地方創生（山国町編）について

問 水産物販売促進の状況は（水産・観光）。

答 東京ビッグサイトで開催のシーフードショー、東京日本橋、北九州市において関係機関・部署とPR活動を行い、また市内飲食店協力のもと「中津鰯美食帖」を製作し「鰯」をPRしています。

問 「中津ハモの日記念日」ロゴマークが必要では。

答 実行委員会において協議されており市も県も協力し視覚化の実現を図って行きたいと考えます。

問 大会サテライト会場を中津に誘致の考えは。

答 実行委員会の方針のもと積極的に参加していきたいと考えます。

問 「やまくに誉」の地域ブランド米としての確立は。

答 市内道の駅等にも商品配置しPR販売予定です。

問 担い手確保、生産拡大のため梨学校の再開は。

答 現在、再開に向け協議、調整を行っています。

問 山国支所の不稼働施設（議場等）の活用は。

答 サテライトオフィス・学習塾・学習スペース等でニーズ等を把握し活用を考えます。



かわうち やちよ
川内 八千代
(日本共産党)



- ごみ袋有料化見直しを求める
- 国民健康保険税の引き下げ
- 国民健康保険証存続を
- 小中学校体育館にエアコンを
- 小中学校給食費は無償に

問 日本共産党市議団の市民アンケートでは有料化反対が過半数。社会経済情勢も厳しい。見直しを。

答 ごみ減量・資源化を推進するため、ごみ袋有料化制度等の施策を一体的に実施してまいります。

問 同じ所得で国保世帯と社保世帯で負担状況は。国保会計の基金額と1戸あたりの金額は。

答 国保世帯の平均所得（1,152,299円）の4人世帯で算定した場合、国保税は197,200円、社保は109,440円。国保基金残高は約10億2,800万円、一世帯あたりでは96,279円です。

問 国保税は社会保険料より9万円高い。基金も活かして引き下げができるのではないですか。

答 国保税率については、医療給付費や加入者の状況などを勘案し、必要に応じて検討、協議します。

問 学校給食費は豊後高田市や宇佐市同様に無償に。

答 給食費を無償化するには、法の趣旨に沿ったうえで、今後も市政全般を見据えた適正な判断が求められると考えます。



きのした もとのぶ
木ノ下 素信
(清流会)



- 地域の歴史・伝統文化を継承するために
- 市職員に副業のすすめ
- 交通政策を専門に扱う部署を作りませんか

問 地域に眠る資料を行政が中心となって編集して地域活性化に活用しては。

答 令和3年度より、市内に残る文化財の把握に努め、歴史文化を活かした保存と活用に繋げられるよう「中津市文化財保存活用地域計画」の策定に取り組んでいるところです。

問 兼業許可基準を明確にして社会貢献、地域貢献を促進しては。

答 公務員には職務専念義務が課せられており、兼業申請の内容により個別に判断を行うため、許可基準を明確にすることは困難です。

問 企画観光部内に交通政策を専門に扱う交通政策室の設置を。

答 交通政策を始め重要課題に対しては、それぞれの目的に応じて、関係する部署、民間などと柔軟に連携を図りながら対処していきます。



ふるえ しんいち
古江 信一
(前 進)



- ごみ処理施設の整備計画について
- 児童・生徒へのピロリ菌検査について
- 空き家等対策計画について

問 ごみ処理施設の建て替え準備にあたり、基本構想を早急に策定することと合わせて、築上地域も含めた広域化についても検討すべきと考えますが。

答 今年度策定する基本構想では、単独処理と広域処理の両方を視野にメリットやデメリットを整理します。ごみの適正処理、脱炭素社会実現など、情勢の変化、新たな課題等を踏まえ「環境共生都市なかつ」の実現に向けた施設整備を進めます。

問 ピロリ菌は胃がんを発生する最大の原因であることは、WHOの報告で示されています。学校現場での健康診断の折に、希望者に対して感染検査を公費で実施し、子ども達の将来の胃がんリスクを最小限にする事業を行いませんか。

答 ピロリ菌の検査については、検査から除菌治療へと繋がる体制を一体的に構築する必要があり、先行自治体の状況やその効果の検証等について動向を注視し、医師会や医療機関との協議を行いながら研究を重ねてまいります。



お ずみ とし こ
小住 利子
(公明党)



- 認知症の人も自分らしくあるために
- 妊娠から出産・子育てまで切れ目のない支援の充実
- 男性トイレにボックスの設置

問 認知症高齢者等見守りシールの導入の考えは。
答 認知症高齢者等見守りシールについては、行方不明になった認知症高齢者等の早期保護において有効かつ、重層的な取組みと考えられますので先進的な事例などを引き続き調査、研究してまいります。
問 妊娠から出産・子育てまでの一貫した支援事業について。
答 この事業は、妊娠時から出産・子育て家庭への伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施するものです。国の第二次補正予算案に計上されており、中津市でも円滑な事業実施に向けた準備を進めています。
問 男性トイレにサンタリーボックス設置の考えは。
答 尿漏れパッドやおむつを使用し捨て場が無くて困っている人や、トランスジェンダーの方への配慮の為に、市の施設の男子トイレにサンタリーボックスを庁舎から設置してまいります。



おお うち なお き
大内 直樹
(清流会)



- ダイハツアリーナ等、大規模避難所運営について
- 中津市出身のプロサッカー選手の支援と交流の機会を
- 中津市と宇宙港の関係性

問 情報源としてテレビ等の設置は考えているか。
答 設備が不十分な避難所は、改善を図ります。
問 避難所内のコンセント数には限りがある。避難が長期に渡る場合を考えれば、充電設備の設置も必要ではないかと考えますが、いかがですか。
答 市民の皆様にも、バッテリー等を避難の際に持参するようお願いしたいと思いますが、長期間に渡る避難所開設に備え、携帯電話の充電スペースの確保に努め、蓄電池や小型発電機などの非常用ポータブル電源の配備も進めて参ります。
問 中津市出身のプロサッカー選手等に、シーズンオフの自主練習時に市内のグラウンド施設の利用を勧めていただき、市内の子ども達に見学や交流の場が作れないかと思いますが、いかがですか。
答 プロサッカー選手の支援と交流については、自主トレ期間中どのような支援体制が可能か、今後選手との連絡調整を含め、中津市サッカー協会とも連携して、機会の創出に努めたいと思います。



やま かげ とも かず
山影 智一
(ゆうき)



- 幸福の追求、市民の命、権利、財産を守る
- ・成年後見制度の利用促進と周知
- ・個別避難計画の作成推進
- 良好な住環境整備について

問 安心して高齢者の方が一人でも、住み慣れた地域で暮らし続けられるように、障がい者の方が親亡き後も安全に、安心して生き生きと暮らしているように、成年後見人制度の利用促進や、権利擁護支援の担い手の育成と確保、その体制づくりは、*ノーマライゼーションを実現する意味でも急務となっています。市の見解と取組みを伺います。
答 成年後見制度は、認知症、精神障がい等で、判断能力が不十分な状況となり、財産管理や契約などを自分一人で行うことが難しい場合に、後見人等が代わりにそれらの法律行為を行うことで、本人の財産や権利を守るための制度です。市では、制度利用費用の負担が困難な方に対して助成を行っています。今後の取組みは、後見人となる専門職の不足が見込まれるため、市民後見人の育成と市民後見人を受けた後の支援の取組み、また、支援者同士のつながりづくりも含めた権利擁護体制の構築が重要と考えています。



はやし ひで あき
林 秀明
(前 進)



- 俳優 岡田准一さんが弾くピアノ
- 諭吉翁と道真公の学問観光
- 市民病院での介護認定の連携
- 旧三光公民館の利活用
- 大学生の一ヶ月体験型移住

問 山国町には、世界の憧れのスタインウェイのピアノがあります。黒田官兵衛こと岡田准一さんは、男性芸能人No.1の弾き手です。今の時報音楽に、岡田さんが弾くピアノを活用できないか。
答 時報音楽にスタインウェイのピアノを音源として活用することは面白いと思います。ご提案いただいた取組みについて前向きに研究検討します。
問 菅原道真公ゆかりの犬丸天満宮と福澤諭吉先生の学問つながりで、戦略的な学問観光のススメを。
答 道真公や諭吉先生は、故郷にゆかりのある偉人です。史実を踏まえ、地域の魅力を最大限に生かした観光に取り組んでいきます。
問 退院時、介護認定を持たない高齢者等が多いが、何らかの連携の構築が必要ではないか。
答 在宅生活を支援する関係者同士の連携に努めています。ケアマネジャー等に院内の取組みについて周知を図り、ホームページや入院時のチラシ配布などで情報発信に努めて参ります。

語句の説明

* ノーマライゼーションとは、障がいのある人もない人も、互いに支え合い、地域で生き生きと明るく豊かに暮らしていける社会を目指す理念のこと。



藤野 英司
(ゆうき)



- 学校の働き方改革を踏まえた中学校の部活動改革について
- ・進捗状況
- ・今後のタイムスケジュールと今後の課題

問 生徒の健全育成に地域の最大限の協力で一步の踏み出しを願う。今現在の取組み状況は。

答 教育委員会内の連携会議で協議を行っています。今後は検討委員会を立ち上げる予定です。

問 2023年度に地域移行は可能か。

答 来年度は検討委員会での検討を進めます。

問 生徒、保護者の心配を考えるとスピード感が大切ではないか。

答 令和8年4月の休日の部活動の地域移行をめざし、持続可能な形を、他自治体の状況も参考にしながら取組みを進めていきます。

問 移行可能な部から実施できるのか。

答 令和6年度より体制の整った団体において試行して参りたいと考えています。

問 指導者の資格と適正人数は。

答 指導者資格の取得や研修を通して質の確保を行うとともに、複数体制の指導が望ましいと考えています。



草野 修一
(前進)



- やまくに存続のシナリオ
- ・山国地域の農業振興策
- ・畜産振興策、取組みと課題
- ・下郷農協に対する市の対応
- ・光ケーブル断線事故対応

問 山国の農業について市の基本的な考え方は。「やまくに誉」米、「新高」梨に関して販路の拡大や収量の確保など課題解決に向けてどう取り組むのか。

答 山国地域の特性を活かした新たな作物推進など、後継者が育つ魅力ある農業経営に繋がるよう、様々な角度から農業振興に取り組みます。

問 今後、農業公社のシステム拡大について具体的にどのように展開していくのか。

答 農業従事者の高齢化や担い手不足が大きな課題と考え、農業公社やまくにや農業生産法人やまくにの取組みを進めています。農業公社やまくにと地域の担い手が連携して、地域全体で農地を守る体制を構築します。

問 畜産振興において山国で酪農を推進する考えは。畜産団地を造成し畜産企業を誘致する考えは。

答 酪農を取り巻く環境はこれまでにない厳しい状況にありますが、まずは農家の意向把握に努めたいと思います。



松葉 民雄
(公明党)



- 人権について
- 森林環境について
- ひきこもり対策について
- 鳥獣被害対策について

問 家族の高齢化が進むひきこもり支援事業内容は。

答 社協に委託、内容は面会・電話・訪問による相談や家族支援、チラシやポスターによる支援事業等の情報発信、居場所づくり、就労機会の支援、家族向けの講習会の開催等に取り組んでおり、ひきこもり状態にある方やその家族の状況に応じた寄り添った支援を医療・福祉・企業・教育等の多機関協働により連携しながら行っています。令和4年度からは、重層的支援体制整備事業にも組み込み、様々な課題を抱える家庭のそれぞれの状況に応じて、包括的支援が届くよう努めています。

問 見過ごされることなく支援をするため、行政の当事者把握の取組みについて伺います。

答 家族だけで悩まず相談できるように福祉政策課に様々な福祉の相談をお受けする「福祉の困りごと相談窓口」、社協には「くらしの総合相談窓口」を設け、市報、ホームページ、チラシ等を活用し、周知に努めているところです。



角 祥臣
(前進)



- 深刻化する農業後継者不足
- *田んぼダムによる防災の取組み
- 女性起業家支援体制について
- 耶馬トピア駐車場トイレ改修
- 6次産業推奨品のPRについて

問 農業後継者不足の解消に向けた、現在とり行われている施策について具体的に教えてください。

答 国の農業次世代人材投資資金や新規就農育成総合対策など、今後も各種事業を積極的に活用し、農業後継者の確保・育成に努めます。

問 近年のゲリラ豪雨による水害等の対策として田んぼダムに全国で取り組んでいるが市の取組みは。

答 三光臼木地区を含めた実証実験を県が行っており、令和6年度の事業実施が予定されています。

問 起業に必要な知識の受講時や交流会等に安心して子どもを預けられる託児施設を設けられないか。

答 子育て中の女性が安心して参加・受講できるよう、子どもを預かれる体制を取ります。

問 インター開通後利用客が増える見込みや男子トイレが丸見えの状況でトイレ改修の予定はないか。

答 便器洋式化は平成27年度に改修を終えています。道の駅トイレ設置の基本事項に基づき、安心して快適に利用できるよう関係課と協議しています。

語句の説明

* 田んぼダムとは、大雨時に田んぼに雨水を貯めることで、洪水や浸水被害を軽減する取組みのこと。

12月議会で決まった内容

令和4年12月議会は、11月28日から12月23日までの26日間にわたり開催されました。審議の結果、予算関係議案4件、条例関係議案5件、その他の議案4件、合計13件を可決、人事案件6件を同意及び異議ない旨答申しました。さらに、請願3件のうち1件を採択、2件を不採択とし、意見書3件を原案の通り可決しました。以下にその一部をお知らせします。(詳細はホームページをご覧ください。)また、閉会中の継続審査となっていた決算議案12件を認定しました。

補正予算

- ◆令和4年度中津市一般会計補正予算(第5号)
*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オミクロン株対応ワクチンの接種体制の整備やエネルギー価格の高騰に伴う今後見込まれる光熱費などの補正
- ◆令和4年度中津市一般会計補正予算(第6号)
*給与改定及び共済組合法の改正などに伴う人件費の増額補正
- ◆令和4年度中津市一般会計補正予算(第7号)
*物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策として成立した国の第2号補正予算へ対応し、出産・子育て応援交付金などの補正
- ◆令和4年度中津市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

条例

- ◆中津市個人情報保護条例の全部改正について
- ◆中津市職員の定年等に関する条例等の一部改正について
- ◆中津市体育施設条例の一部改正について
* 耶馬溪海洋センターに簡易宿泊施設としての機能を付加することに伴い、新たに使用時間及び休日並びに使用料を設定するための条例改正
- ◆中津市職員の給与に関する条例等の一部改正について
- ◆中津市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

報告

- ◆専決処分報告について(和解及び損害賠償の額の決定)
* 職員の公務中の交通事故に伴う和解及び損害賠償額の決定

令和5年3月議会の予定

2月	20日(月)	本会議「開会・会期・議案上程」		
	27日(月)	本会議「一般質問」(4日間)		
	28日(火)			
3月	1日(水)	本会議「議案質疑」		
	2日(木)			
	9日(木)	常任委員会		
	10日(金)			
	13日(月)			教育産業建設委員会
	14日(火)			厚生環境委員会
	15日(水)			総務企画消防委員会
	16日(木)	予備日		
20日(月)	本会議「自由討議」			
23日(木)	本会議「委員長報告・質疑・討論・採決・閉会」			

その他

- ◆公の施設の指定管理者の指定について*3件
・中津市耶馬トピア施設
・南部まちなみ交流館
・中津市総合体育館外5施設
- ◆工事請負契約の締結について(北小工第1号北部小学校校舎新增築工事)

人事

- ◆中津市公平委員会委員の選任について
さぶろうまる ゆうじ
三郎丸 裕司 氏(60歳)(北堀川町)
- ◆中津市教育委員会委員の任命について
ひさつね ちよこ
久恒 千容子 氏(62歳)(大字上宮永)
- ◆人権擁護委員候補者の推薦について
しまだ よしあき 氏(72歳)(大字島田)
うどう ひろみち 氏(67歳)(本耶馬溪町樋田)
にわ しんいち 氏(42歳)(京町)
かじわら とよみ 氏(66歳)(山国町中摩)
※()内の年齢は議案提出時の年齢

請願

- ◆消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書を国に提出することを求める請願
以上1件を採択としました。
- ◆家庭ゴミ無料収集の復活を求める請願書
- ◆小中学校給食費の無償を求める請願書
以上2件を不採択としました。

意見書

- ◆小児・若年世代への在宅療養等支援助成を早期に求める意見書
- ◆第9期介護保険制度改正に関する意見書
- ◆消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書
以上3件の意見書は原案の通り可決し、関係機関へ提出しました。

自由討議

◆中津はコロナ禍をチャンスにできるか。チャンスにするにはどのような取り組みが必要か。

- ①これからの新型コロナ感染症との付き合い方は
- ②これからのインバウンド対策は
- ③個人消費を増やしていくには
- ④人口成熟が深刻な問題だがその先の対策は
- ⑤高齢化に強いのは都会か、世界か、中津か

(補足説明者: 本田哲也議員)



◆森林環境について

- ①森林環境税の使い方
- ②人材の育成及び確保
- ③鳥獣被害対策
- ④災害対策

(補足説明者: 松葉民雄議員)



以上の2件について自由討議が行いました。

決算

◆令和3年度中津市一般会計決算の認定について

◆令和3年度中津市国民健康保険事業特別会計決算の認定について

◆令和3年度中津市農業集落排水事業特別会計決算の認定について

◆令和3年度中津市介護保険事業特別会計決算の認定について

◆令和3年度中津市小規模集合排水事業特別会計決算の認定について

◆令和3年度中津市サイクリングターミナル事業特別会計決算の認定について

◆令和3年度中津市後期高齢者医療特別会計決算の認定について

◆令和3年度中津市ケーブルネットワーク事業特別会計決算の認定について

◆令和3年度中津市病院事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

◆令和3年度中津市診療所事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

◆令和3年度中津市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

◆令和3年度中津市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

◆賛否の分かれた議案

- [議第52号] 令和3年度中津市一般会計決算の認定について
- [議第53号] 令和3年度中津市国民健康保険事業特別会計決算の認定について
- [議第55号] 令和3年度中津市介護保険事業特別会計決算の認定について
- [議第58号] 令和3年度中津市後期高齢者医療特別会計決算の認定について
- [議第62号] 令和3年度中津市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について
- [議第79号] 中津市個人情報保護条例の全部改正について

(個人ごとの表決結果を賛成○、反対×、棄権ー、欠席は欠で表しています。)

議案番号	議決結果	前進					ゆうき			新生・市民クラブ			清流会			日本共産党			創生なかつ		公明党					
		古江	草野	角祥	高野	林秀	藤野	中西	本田	山影	吉村	大塚	千木	須賀	相良	木ノ下	三重野	大内	荒木	川内	三上	中村	恒賀	松葉	小住	
議第52号	認定する	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第53号	認定する	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第55号	認定する	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第58号	認定する	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第62号	認定する	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第79号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※上記以外の議案(請願、意見書・決議・修正案等の議員提出議案を除く)については、全会一致で**原案可決**となりました。
 なお、議長は採決に加わらないため斜線としています。